

補助金公募実施結果

令和8年3月9日  
経済産業省資源エネルギー庁燃料流通政策室

事業名: 令和7年度補正予算「石油製品販売業環境保全対策事業費補助金(SSネットワーク維持・強化支援事業のうち設備導入等支援事業に係るもの)」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人全国石油協会	4010005003159	11,973,004,000

(提案事業者名)

①一般社団法人全国石油協会

(審査委員属性)

大学教授

民間団体役職員

民間団体役職員

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人全国石油協会	37	49	48	134

提案事業者名	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業実施方法	事業実施コスト	賃上げの取組	ワーク・ライフ・バランスの取組	「魅力発見!三陸常磐ものネットワーク」の取組	合計
一般社団法人全国石油協会	11	44	10	53	16	0	0	0	134

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人全国石油協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該事業の補助事業者として実施体制や事業実績等からして能力を有する等適当と思われる。</li> <li>事業スキームのなかで、補助金交付申請書から補助金交付決定通知書に、審査委員会を経ない矢印があるが、一次審査、二次審査の別がこのスキームに反映されているのか確認は必要。</li> <li>危険物資格資格者を配置していると明記しているが、取扱者以外に危険物保安監督者を実施者(協会)で指名・届け出すべきでは無いのか。</li> <li>なぜ官公需システム整備事業の経費が1県のみとなっているのか。</li> <li>組合員以外に不利のないよう取り扱うこと。</li> <li>永年、多くの国庫補助事業を実施経験豊富で、国への交付手続きや間接補助事業者への補助金交付事業を含めた補助金業務全般に対する能力を要する。</li> <li>書類審査は石油組合及び本会事務局で行うが、審査結果の中立性及び公平性を確保するために協会内に設置された審査委員会において、個別案件毎に最終審査を行うなど評価される。</li> <li>補助金部門と他部門との経理区分を明確にし、半期毎に監事及び公認会計士による監査を引き続き受けることで、費用の透明性も確保されている。</li> </ul>